

がん検診の現状

はじめに

日本人の死因第1位は「がん」であり、年間約38万人の方が「がん」により亡くなっています。

国の研究によれば、生涯のうち約2人に1人が「がん」にかかると推計されています。

本県でも、令和4年の総死亡のうち、がんによる死亡が約22%を占めています。

がん検診とは

がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療をおこなうことで、がんによる死亡を減少させることです。

がん検診を受けるメリット

- ① 救命の効果
- ② 早期のがんを発見できる

なぜ早期発見が大切か？

【5年生存率（ネット・サバイバル）】

臨床病期 部位	I	II	III	IV	全症例 (病气不意含む)
胃	92.8%	67.2%	41.3%	6.3%	70.2%
大腸	92.3%	85.5%	75.5%	18.3%	70.9%
肺	81.5%	51.0%	28.6%	8.0%	44.4%
乳	98.9%	94.6%	80.6%	39.8%	91.6%
子宮(頸部)	94.9%	79.4%	64.0%	25.9%	74.4%
子宮(体部)	94.7%	87.6%	65.7%	21.5%	83.0%

出典：がん診療連携拠点病院等院内がん登録 生存率集計報告書 2014-2015

- ③ 安心感が得られる
- ④ がん以外の疾患を見つけることができ、治療に結びつけられる

がん検診を受けるデメリット

- ① 判定・診断の結果が 100 %正しいわけではない
- ② 結果的に不必要な検査を受ける可能性がある
- ③ 身体に負担がかかる

市町村におけるがん検診の内容（国が推奨している対象年齢等）

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診に加え、胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査のいずれか	50歳以上 ※当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に対し実施可	2年に1回 ※当分の間、胃部エックス線検査については年1回実施可
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	20歳代	2年に1回
	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	30歳以上	2年に1回
	問診、視診及びHPV検査単独法 ※実施体制が整った自治体で選択可能		5年に1回 ※罹患リスクが高い者については1年後に受診
肺がん検診	質問（問診）、胸部エックス線検査及び喀痰細胞診	40歳以上 ※喀痰細胞診については原則として50歳以上の重喫煙者（喫煙指数600以上の者）のみ	年1回
乳がん検診	質問（問診）及び乳房エックス線検査（マンモグラフィ） ※視診、触診は推奨しない	40歳以上	2年に1回
大腸がん検診	問診及び便潜血検査	40歳以上	年1回

がん検診受診率

本県のがん検診の受診率は、10年前と比較し、増加傾向にあるものの、依然として目標値より低い値で推移しています。

本県では『鹿児島県がん対策推進計画』において、全てのがん検診受診率の目標を「令和11（2029）年度までに60%」としておりますが、達成は難しい現状にあります。

	男女合計			男			女			目標値
	2013年	2019年	2022年	2013年	2019年	2022年	2013年	2019年	2022年	2029年度
胃がん (40～69歳)	40.7	40.8	40.6	45.9	46.9	46.6	36.1	35.1	34.8	60%
大腸がん (40～69歳)	36.3	43.0	44.0	38.9	46.5	47.0	33.8	39.8	40.9	
肺がん (40～69歳)	46.4	53.9	51.4	49.2	55.7	54.4	43.1	52.3	48.0	
乳がん (40～69歳)	—	—	—	—	—	—	47.4	48.5	49.8	
子宮頸がん (20～69歳)	—	—	—	—	—	—	44.2	44.3	47.5	

※ 乳・子宮は過去2年

（出典：国民生活基礎調査）

がん検診を受診していない理由（複数回答）

（令和5年 内閣府世論調査）

①	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	23.9%
②	費用がかかり経済的にも負担になるから	23.2%
③	受ける時間がないから	21.2%
④	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	16.6%
⑤	検査内容や苦痛の程度がわからず、不安だから	16.6%
⑥	がんであるとわかるのが怖いから	16.2%
⑦	がん検診そのものを知らないから	8.1%
⑧	がん検診を受けても、見落としがあると思っているから	6.4%
⑨	受ける場所が不便だから	6.2%
⑩	その他	10.9%
⑪	がん検診の対象者ではないから	11.2%

※ がんの予防・早期発見のために胃の内視鏡検査やマンモグラフィ撮影などによるがん検診を「2年より前に受診した」、「今までがん検診を受けたことはない」と答えた者に、複数回答